

# 「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団DX推進事業

自治体名

石川県能美市

消防団名

能美市消防団

## 1 事業の目的

災害発災地の地図表記、水利の明示による活動開始までの時間短縮、さらに団員参集の状況把握ができることにより、活動における負担軽減ができること。また活動記録・情報連絡もデジタル化することで一元的に管理し、効率化を図るため、消防団活動支援システム「Fire Chief」を導入するもの。

## 2 事業内容

### 消防団活動支援システム「Fire Chief」の導入

- ・ 喚起音による出動指令
- ・ 団員参集の状況把握、動態管理
- ・ 災害地の地図による表記
- ・ 動画像による団員、職員の情報共有
- ・ 活動記録の自動作成
- ・ スケジュール管理や情報連絡の一括管理
- ・ 報酬、費用弁償、手当の自動計算

## 3 事業成果

- ・ 消防団活動支援システム「Fire Chief」を導入することにより、災害発生時の鳴動により、団員の参集効率が上がった。
- ・ 参集する団員の動態が把握できることにより団の活動方針が立てやすくなった。
- ・ 災害発生場所・直近水利を出動する団員が受信とともに把握でき、活動開始までの時間短縮を図ることができた。
- ・ 先着団員が動画像を送ることにより、被害状況を把握しやすくなった。
- ・ 災害終了後、活動記録や出動報酬の積算をデジタル化することで一元化し、団の事務効率につながった。
- ・ スケジュール管理や各種会議資料を電子化して共有することができるようになり、情報共有、ペーパーレスができた。
- ・ 団員の事務効率化や作業の簡素化を図ることで、消防団の魅力向上につなげ、令和6年当初より、団員数が2名増員した。

## 4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	3	4	オンライン説明会を活用
参加者	人数	100	110	
検討会・打合せ	回数	3	4	

## 5 その他参考情報

能美市ホームページ  
<http://www.city.nomi.ishikawa.jp>



消防団幹部説明会



分団員説明会